

【現地速報③ N医師（大田病院）からの現地レポート】

28日（木）「体育館には毛布や段ボールが敷き詰めてあります。今日は比較的良い天気だったので、若い人は家の片付けなどで外に出ている様子。体育館にはお年寄りばかりです。軒並み高血圧と不眠症、便秘でした。生活相談も多く受けました。一方、医師会からは勝手に処方すると言われてたり…。まわっている最中にも大きな余震があり、眠れない夜は続きそうです」

【現地速報④ S看護師（中野共立病院）からの現地レポート】

「避難所を訪問しました。血圧を測っていると余震が発生。抱きついてくる方や早く帰りたいと涙を流す方など不安や恐怖はピークです。震災だから終わりはわからず、こればかりは仕方ない、と話され何とも言葉にならない状況です」



傾いた家屋



崩れた塀



陥没した道路



倒れた自販機



全戸訪問で安否の確認



支援物品の配布

～被災者救援 募金などの取り組み～

西都保健生協 11月2日（火）18:00～19:00 清瀬駅頭で募金行動予定。

健友会 友の会まつり会場に義援金箱設置し訴え。ジャンボリーも義援金カレーを販売。

勤医会 友の会と出入りの業者さんから支援物品が多数集まり、2トントラックで被災地に。

《土・日の集中行動を強めよう!》

10月29日～ 小豆沢病院：O医師、T事務職員 みさと健和病院：A看護師、O事務職員、K看護師 柳原病院：F医師、N看護師、A看護師 健和会本部：S看護師 ファミリーケア：Y看護師） 中野共立病院：K看護師、A看護師、N事務職員 大田病院：Y医師、I看護師） 大森東診療所：A看護師 立川相互病院：M医師、H医師、M看護師、Y看護師、Y事務職員、事務職員 県連事務局



※支援先が変わりました。対策本部：生協かんだ診療所

“困難あるところに、民医連あり”
ともに頑張りましょう。